

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 18-083	
研究課題名	第2回 Stevens-Johnson 症候群ならびに中毒性表皮壊死症の全国疫学調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	<p>研究責任者が、カルテに記載されている検査結果などを、所定の調査票に記入することにより行います。調査票は、この調査を担当している昭和大学医学部皮膚科学講座に送られます。</p> <p>調査票には「性別、年齢、居住地(都道府県のみ)」記載し、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は記載しません。調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような数字に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も、個人名が出ることはありません。</p>
利用または提供する情報の項目	<ol style="list-style-type: none">① あてはまる診断基準② 入院日、退院日、年齢、性別、身長、体重、血圧、原疾患、既往歴、免疫に影響を及ぼす薬剤の使用歴等③ 被疑薬及び投与期間、原因薬剤④ 臨床症状及び検査所見⑤ 重症度スコア⑥ 治療、転帰、後遺症
対象者及び対象期間	2016 年から 2018 年の期間に Stevens-Johnson 症候群ならびに中毒性表皮壊死症と診断された方
利用の範囲	新潟市民病院 皮膚科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 皮膚科 富山 勝博
問い合わせ先	新潟市民病院 皮膚科 富山 勝博
共同臨床研究機関	昭和大学医学部皮膚科学講座
備考	